事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 年 月 日 事業所名:

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----------|----|---|----|---------------|-----|---------|------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切 であるか | | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | | | | | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか | | | | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | | | | | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート 調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改 善につなげているか | | | | | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか | | | | | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | | | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | | | | | |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサー ビス計画を作成しているか | | | | | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化され たアセスメントツールを使用しているか | | | | | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | | | | | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | | | | | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | | | | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成して いるか | | | | | |
| | 15 | 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | | | | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共 有しているか | | | | | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、 支援の検証・改善につなげているか | | | | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス 計画の見直しの必要性を判断しているか | | | | | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて 支援を行っているか | | | | | |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------------|----|--|----|---------------|-----|---------|------------------------------|
| 関係機関や保護者との | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画 しているか | | | | | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | | | | | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか | | | | | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | | | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | | | | |
| 連携 | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか | | | | | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している か | | | | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っている か | | | | | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | | | |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか | | | | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っているか | | | | | |
| 保 | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | | | |
| 護者への | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | | | | |
| 説明責任 | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか | | | | | |
| 等 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | | | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか | | | | | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開か れた事業運営を図っているか | | | | | |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------|----|--|----|---------------|-----|---------|------------------------------|
| | | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | | | | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか | | | | | |
| 非常時 | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか | | | | | |
| 等の対応 | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | | | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか | | | | | |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか | | | | | |

- この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。
- ○「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)